

あずま浄化センター

No1 汚泥脱水機部品交換工事

特 記 仕 様 書

令和 8 年度

稲 敷 市

第1章 総則

第1節 一般事項

工事件名 あずま浄化センターNo1 汚泥脱水機部品交換工事

工事場所 茨城県稲敷市上須田37 あずま浄化センター

1 概要

本工事は、あずま浄化センターNo1 汚泥脱水機部品交換工事に関するものである。

本工事の内容は No.1 汚泥脱水機の部品取替、及び各部の分解点検、試運転調整までの一式である。

本工事の技術的な内容は、添付図面及び本仕様書によるが、受注者は細心にして良心的、かつ高度の技術をもって工事を施工すること。

なお、添付図面または特記仕様書が合致しない場合、及び疑義を生じた場合は、監督員との協議によるものとする。

2 施工責任

本工事は、受注者における責任施工とし、特に本仕様書に明記していない部分について、運転管理上および設備上必要なものについては、一切受注者の負担とし、責任をもって施工すること。

また、試運転の結果不備な点があれば、全て監督員の指示通りの補修および取替を行なうものとする。

3 留意事項

- (1) 本工事を施工するに当たり、適用となる各規格・基準・法令等については、これを遵守し、遺漏の無いよう努めること。
- (2) 修繕対象を十分に理解し、短期間で施工できるよう努めること。また、詳細工程については監督員と事前打合せの上決定すること。
- (3) 施工範囲には重量物、可燃物、また稼動機器等が含まれるので、施工に当たっては安全に十分留意すること。
- (4) 資格が必要な作業、機器操作等については必ず、有資格者が行うこと。
- (5) その他本仕様書及び設計図書に明記していないものでも、本設備の目的並びに工事施工上当然必要なものは、監督員の指示に従い、受注者の負担で整備または施工しなければならない。
- (6) 産業廃棄物は適切に処分をおこない、マニフェスト等の書類を提出すること。
- (7) 修繕工事にあたっては、既存施設を十分調査うえ、既存施設の設計思想を理解し、施設全体の機能が十分発揮させるようにするとともに、維持管理、保守点検等に支障がないように施工すること。
- (8) 本工事は、単体試験を行う。
- (9) 枠組足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省

令和 5 年 12 月) によるものとする。

(10) 工事標示板を適切な位置に設置するものとする。

第 2 節 工事概要

1 計画概要

当センターの計画概要、本工事の施設概要は下記のとおりとする。

(1) 計画処理水量 (日最大汚水量：分流式)

全体計画 : 5,630 m³/日 (水処理 1 ～ 4 系列)

現有施設 : 4,490 m³/日 (水処理 1 ～ 3 系列)

第 2 章 工事内容

第 1 節 工事の目的

長時間の運転により、摺動部品並びに回転部の劣化が推測され、かつ部品各部の磨耗が進んでいることから、部品の取替えを行い機械機能の維持・延命を図り安定した運転を行うことを目的とする。

第 2 節 機器仕様

1 遠心脱水機

(1) メーカー名 コトブキ技研工業株式会社 (当時)

(2) 形式 横型遠心脱水機 SC180 型

(3) 処理量 15m³/h

(4) 最大遠心力 19613m/s²・2000G

(5) 差速制御方法 サイクロギアー

(6) 数量 1 台

第 3 節 施工要領

(1) 機器は工場での分解整備とし、その他は現地での分解整備とする。

(2) 現地施工時に取り外した既存関係配管等は、既存の通り復旧すること。

なお、脱臭配管については、臭気が流出しないよう対策を行うこと。

(3) 取替部品

ア 別紙 1 の部品を交換すること。

イ 取替えを行う機器及び部品の製作について、図面及び仕様書に型式・製作寸法 (加工精度を含む)・材質等、設計製作に関する指定がない場合は、既設機器・部品の設計・製作メーカー純正部品とする。

他メーカー部品及び既設機器 (部品) を実測しての製作は、認めない。

ウ 製造中止又は型式変更となった既設機器・部品を 1 式取替える場合で、図面及び仕様書等に型式等の指定が無い場合は、既設機器メーカーの後継機種を採用する。

なお、取替えの際に生じる、既設配管との取り合いに係る配管変更、基礎並び壁貫 通管の変更等については、全て本工事に含むものとする。

- (4) 必要に応じて足場の設置、開口部養生及び重機の設置を行い、これに合わせて十分な安全対策（転落防止措置、区画養生、危険・安全標示等）を講じ安全確保に努めること。

特に覆蓋やカバー等を開放し開口部となる箇所については、転落防止対策を十分に行うこと。また、日々の KY 活動を確実に実施すると共に施工場所、作業場所、安全通路の区画及び整理整頓を行い、第 3 者災害の防止に努めること。

- (4) 試運転は、無負荷・実負荷試運転を行い、異常音・発熱・振動等なくスムーズに動作することを監督員立会いの下で確認する。

第 3 章 報告書

各部品の磨耗、損傷等の実測結果から次期修繕への提案を行う。なお、設置からの経過年数、修繕履歴等を考慮すること。

別紙 1

遠心脱水機交換部品

ボールベアリング 3-1 #6222 2 個
ボールベアリング 3-2 #6216BI 1 個
ローラーベアリング 5-6 NU1016 1 個
オイルシール 3-26 TC90×110×13 2 個
オイルシール 3-47 TC90×115×13 1 個
Oリング 3-51 ARP568#455 1 個
軸受用ナット 3-6 AV15 1 個
軸受用座金 3-7 AW15 1 個
リテーニングリング 5-14 軸用 C 型同心呼び 80 1 個
リテーニングリング 3-54 FRR115 1 個
グリスニップル 3-63 A-PT1/8 2 個
耐摩プレート 3-72 4 個
オイルシール 3-78 SC65×85×10 1 個
リテーニングリング 3-80 FRR85 1 個
V ベルト 3V800 4 本
V ベルト 3V670 2 本
フェルトシート 1-44 2 式
ケーシング用ガスケット 1 組
V リング 8-11 V-50S 1 個
モービルグリス #28 2 個
補修塗料 1 式
ボルト類 1 式
ギヤーオイル 1 缶